

迎えます。11月22日(火)に式
今年本校創立120周年を
様お祈り致します。

見舞いを申し上げますとともに
一日も早く元の生活が出来ます
様お祈り致します。

お気を付け下さい。
続きますがどうぞお体には十分
お気を付け下さい。

同級生の皆様にはご健勝にて
お過ごしのことと思います。梅雨
の時期となり、鬱々とした日
が続きますがどうぞお体には十分
お気を付け下さい。



御挨拶

同窓会会長 海江田雅靖 (高8)



第23号

平成28年7月20日発行

発行者 海江田雅靖

印刷所 イナギ印刷

私ごとですが、4月の総会で
会長を続けるよう決定されまし
た。皆さんのご指導ご協力をお
願いし、よりよい同窓会となる
よう務めて参りますので宜しく
お願い致します。

今年担当学年だった方には大変
ご迷惑をおかけしました。記念
事業については、27年度卒業記
念と合体し、中庭を改修し生徒
達の憩いの場となる広場にしま
いと思っています。

典と祝賀会を行う事が決定して
います。つきましては例年11月
の第2土曜日に行っていました
大同窓会を行わず式典の日の祝
賀会に参加することとしまし

た。現在実行委員会で大変な式
典・祝賀会になるよう話し合い
がなされています。同窓の皆さ
んのご参加をお願い致します。

天草の四季



約4年間でしたが国内のほか
海外、主にベトナムやトルコ、
ロシアなどへ数多くのお客様と
ご一緒させていただき、その感
動を共有できることにやり甲斐

なっております。
後、ご縁をいただき昨年6月よ
り「ホテルアレグリアガーデン
ズ天草」の営業部門でお世話に
なっております。

まだまだホテリ工としては新
米ですが、初心を忘れず、日々
精進している毎日です。



おもてなしの心で 天草を元気に

鬼海生典 (高42)

私の職歴はちよつと変わって
います。高校在学中より旅行業

を感じていました。

界への就職を見据えた進路で悩
みながらも、最終的には地元町

充実した日々が続く中、海外
添乗中、バス車窓からはてしな
く続く大草原の風景を見ながら
ふと思いました。「今、ここに自
分が居るのはなぜか? 支えて
くれた家族や友人、同僚など多
くの方々のおかげであること。
どう恩返ししていけばよいか?」
自問自答した結果、地元天草へ
帰り、微力ながら主要産業であ
る観光業界を盛り立てるお手伝
いをしたいと思いました。その
後、ご縁をいただき昨年6月よ
り「ホテルアレグリアガーデン
ズ天草」の営業部門でお世話に
なっております。

ホテル業界は初めての経験で、
当初は添乗員との勝手の違いに
戸惑いましたが、お客様のため
に最大限尽くすという精神は相
通ずるものがあり、お客様の視
点に立って考え、行動すること
を日々心がけています。

ホテルをご利用いただくお客
様にはそれぞれに想い描く物語
があると考えます。その物語の
最後がハッピーエンドとなるよ
う、ホテルで過ごすその1ペー
ジをさりげなくお手伝いできる
こと、つまりその「おもてなし」
の気持ちと実践の積み重ねが、
必ず天草が今よりさらに元気に
なることへとつながると信じて
います。

大同窓会に参加して

講演

ホンダジェット用エンジンの開発

「造りで夢へのチャレンジ」

森岡 武(高24)



●はじめに

24回卒業(昭和47年)の森岡です。

私は、本田技術研究所を定年退職し、ホンダ太陽(障がい者雇用)の本田技研工業特例子会社へ派遣され、一緒に働くうちに自分がいままではいかん恵まれて、自由に生きてきたことに感謝しました。そこで、今後の仕事に役立てて頂きたいと思い、経歴のまとめをしている時に、今回の講演のお話を頂き、お受けしました。

高校時代は勉強が嫌いで、遊んでばかりいてようやく卒業した次第で、目標を見つけられませんでした。



ホンダジェット

●本田技術研究所に入社して28歳で決心して本田技研を受け、鈴鹿製作所に入社採用して頂きました。同時期に4輪研究所では、F2レースに参戦するために人員を集めており、8ヶ月後には埼玉県和光市に転勤し

ました。これが私の会社人生を決めました。最初は技術内容が理解出来なくて、初めて危機感を持って勉強をやり直しました。

その後、F1レースが始まりエンジンの造り技術を担当し、日々の戦いの中で鍛えて頂きました。

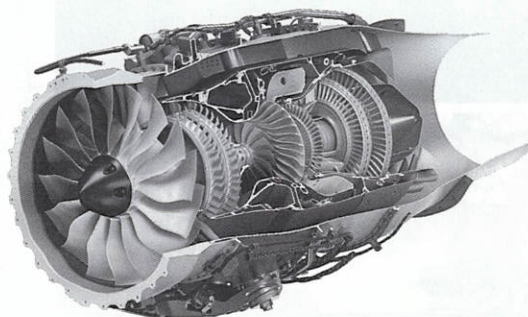
●基礎技術研究所への転属

F1レース終了後、基礎技術研究所で航空機の機体、エンジンの造りを担当する事になりました。航空機は未経験の領域で手探りで推進するため、多くの問題が発生し失敗の連続でした。設計も初めての経験で、安全確保上部品の公差を厳しくするので精度が達成できず、せめぎ合いが続きましたが、この時期が一番面白い仕事だったように思います。いろいろな障害がありました。いろいろな障害がありました。いろいろな障害がありました。いろいろな障害がありました。

●ホンダジェットの事業化

ホンダの事業が思わしくない時期でも、社長から「やめろ！」の言葉はなく、「思い切ったやれ！」で、経営陣の懐の深さに感謝しました。

初飛行後研究終了となりましたが「まさか？」がおきて、事業化が決定された時は覚悟を決めて取り組みました。



GEホンダエンジン透視図

●最後に
航空機事業への進出は、米国の認可、安全・信頼性、コストなど大きな壁が立ちました。そこで、単独での進出は断念し、米GEと共同開発に踏み切りました。

●最後に

戦後、機体・エンジン両方を生産する航空機メーカーは、ホンダだけです。「需要のあるところで生産する」ホンダの精神で、本社は米にありますが、今後も研究・開発の拠点は日本に置いて継続していきます。

今後、エンジン開発の造りトライや、部品製作工場を立ち上げていきますが、これまでの経験を生かして、知恵を出し協力していききたいと思っています。

同窓会ゴルフ大会に参加して

山下満男(高18)



第10回の同窓会ゴルフ大会当日は絶好のスポーツ日和で、一番ホールから気持ちよくスタートし、パーでした。2番ホールではOBを打ち、3番ホールにきました。この3番ホールに來ると、いつも思い出すのですが、同級生の(故)長山直文君が、見事ホールインワンを達成したホールです。私は、グリーン中央約5mにオンし、なんと1パットのバーディを取り、次の4番ホールでは、3打目がチップイン、イーグルを取り、その後は、7番でボギー、アウト38でした。インコースは11番、13番でボギー、14番のロングでは、OBを打ちトリプルでした。その他のホールはパープレーで、イン41、グロス79でした。

当日の競技はWペリア形式で、運とツキがあったのででしょうか？ハンディキャップが10・8で、ネット68・2というスコアで優勝することができました。ゴルフをするようになって、年齢、性別に関係なく、いろいろな職種の人達と知り合いになり、人間関係の環が広がりました。生活習慣病を改善し、認知症や、介護老人にならないように、今後とも身体が動く限りゴルフを続けていききたいと思っています。

大同窓会に参加して

赤星 幸二(東京・高24)



昭和47年に天草高校を卒業して44年が経ちました。今回は新浩二学年代表から「高24から100名は集まれ」とのことでしたので、これはと

思い初めて参加しました。私は現在、東京で銀行に勤務しており勤続40年になります。この間の会社仲間も大切なのですが、最近は一関東在住の天草同級生に次々と再会し旧交を温めることが多くなってきました。

度顔を見ると、その中に昔の輪郭を発見して、その後は在校時の感覚で話をするようになります。人の性格は40年以上経っても変わるものではないので、すぐに「昔と同じ〇〇君」ということになります。幼友達や同級生は根本的な付き合いであるだけに、たとえ何十年会わずにいてもすぐに元に戻るものだと思います。



今回の大同窓会では幹事の方々のご尽力で同級生118名が集まり、

おかげ様でたくさん仲間にも再会できました。大半が44年ぶりでした。「おい、赤星」と

声をかけられても最初は誰か分からず、つい名札を見

てしまします。皆昔の紅顔に余分な肉がついているので、一目では分からないのですが、

名札を見てもう一度顔を見ると、その中に昔の輪郭を発見して、その後

は在校時の感覚で話をするようになります。人の性格は40年以上経

ても変わるものではないので、すぐに「昔と同じ〇〇君」ということになりま

す。幼友達や同級生は根本的な付き合いであるだけに、たとえ何十年会わずにいてもすぐに元に戻るものだと思います。

私は小さい時から友達付き合い合

いも狭く自宅から半径200m程度のものです。その円外の子とは遊ばない子でした。その私が62才になって大同窓会に出てみると、こんなにたくさんさんの友人がいたのだと気づき、参加できて本当に良かったと思います。18才の時の友人に会い、新たなスタートラインに立ったような気がしました。私達に続く皆さんの為にも、この天草高等学校大同窓会がいつまでも盛況でありますよう心から願っております。



初めて参加した大同窓会

有馬 信輔(熊本・高29)



ミヤマキリシマが咲き誇る6月のある土曜日、家内と久し振りに九重山系の一角の平治岳に登り、頂上で達成感を満喫していた時、小・中・高の同級生だったY君からLINEで、今回の大同窓会の事前案内の連絡を受けた。5ヶ月程先ではあったが、私は即座に出席する旨を返信した。

転勤族の私は、これまで大学を卒業してから30余年で、13回の転居を経験しており、同窓会名簿では恐らく、「住所不明」の一人であろう。8年前に家族を大阪から熊本へ歸し、私も福岡で単身するようになってか



ら、ミニ同窓会などにも参加し始めたところであった。

毎年開催されている大同窓会に今回、前述のような誘いもあり、初めて参加したが、300余名の出席者があり、その多さに非常に驚いた。数カ月前から綿密な計画、準備などに携わって頂いた幹事の方々に心から感謝する次第である。

受付では、懐かしい女性陣達に待ち受けており、「有馬君、こっちだよ」と私のことを覚えてくれていて嬉しく思った。テーブルに着くと、頭が涼しくなった人、頭が白くなった人、女性陣は益々美しくなっているし、驚いた。

式典が始まり、今年の講演会は、「ホンダジェット用エンジンの開発」の演題で森岡先輩が講話された。本田宗一郎の夢であった航空機事業への参入に取り組まれてきた方々のお一人に我が母校の先輩が携わっておられたことを知り、大変興味深く拝聴させてもらった。余興では、歌や踊りなど、かなり以前から練習された成果が発揮され、大いに会が盛り上がったと思う。また、久しぶりの校歌斉唱はジーンと胸を打った。まだ話し足りなかつたり、話をする事が出来なかつた方々も多いいるので、また次回の大同窓会にも参加しようと思った次第である。

恩師と私の思い出

前田豊先生の教えを永遠に...



恩師前田豊先生には部活動のソフボールをはじめ、

体育の授業並びに大進学やその後の就職等にも熱心にご指導いただき、感謝の念で一杯です。

部活動の思い出は、何と言っても「厳しい練習」です。入部当初は何度退部を申し出たことかわかりません。部訓「礼節・根性・チームワーク」のもと技術や体力はもちろんのこと、メンタル面など心身ともに鍛えていただきました。また「努力することの大切さ」も学びました。

今思えばあの厳しさに耐えたことがその後の人生の大きな柱となり、心の支えとなっていることは間違いありません。しかし、辛くきつい思い出ばかりではありません。遠征先や合宿での生活、試合に勝ったときの喜び、練習後のひととき、等々楽しく嬉しい思い出もたくさんあります。どんな場面にも前田先生の存在があり、高校時代の良き思い出となっています。試合や大会にも数多く参加し

西浦慶二先生の思い出



もう30年以上前のことになりました。その頃、西浦先生は

野球部の部長でした。3年時には担任をしてもらいました。クラスでは、いつもにこやかにしておられたと思っています。授業で英単語の試験があった時に自分も挑戦されて結構いい成績だったといつてニコニコされていたことを思い出します。

野球部では、当時松本監督を中心に小谷さん、川田コーチ、上田コーチと西浦先生を含めトロイカ体制で指導してもらって

いました。監督の精神論、西浦先生の技術理論、そしてコーチ陣、甲子園を目指す体制はできあがっていました。1年の結果が良かったです。1年の時、遠征試合のこと、相手のサインを分析していたら、先生

がそれを試合に使ってくれたことがありました。練習では細かなアドバイスをしたいたりと、「天高を甲子園へ！」そのために新しいことに取り組んで行こうというスタンスでいらつ

しゃったと思います。10才下の後輩に「先生はどうだった」と聞いたら、「西浦監督は、長崎遠征では千々石の素揚げのジャガイモが大好きで、みんなから『じゃがちゃん』と呼ばれてい

た」と意外な一面を聞いてびっくりしました。その後は天草高校を離れてから、松本監督に続き高野連の理事長にもなられています。2人の理事長に教わった高校球児はそんなにいないのかなと思います。私は今も野球を続けていますが、高校時代があったからこそ今があると感謝しています。

先日は、天草市で「社会情勢にみる男女共同参画」について講演されたそうです。今なお活躍されると聞いてうれしくなりました。今後も体に気を付けられ活躍していただきたいと思っています。

菅原 健二(高36)

活躍中の恩師

純粋で情熱家の春口光義先生



先生が、京都美大(現・京都芸大)を卒業されて天草

高校に美術教師として着任されたのは、1956年でした。60年前の話になります。数人の美大受験生がいるとのことであつて、熊本県内4高校の赴任可能

な中から天草高校を選ばれて、大学出たての情熱に燃えておられた若い春口先生が着任されました。

私達3年生の生徒達は、天高には長い間美術の先生が空席でしたので、男女を問わず、みんながよろこびに沸いてお迎えしたのでした。私達は3年生でしたので1年間の生徒でしたが、先生はその後3年間の計4年間天草高校に勤務しておられました。その後、熊本市の市立高校(現・必由館高校)へ転勤され

たのです。春口先生と当時の生徒達は今も親密な友人とか、兄貴として交流を深めている現状です。

すでに80歳を過ぎておられる先生は過去に美術の道を極めるべく、世界一周の美術研修の旅、ウィーン美大への留学、又、九州産大、熊本学園大に勤務しながら国内外で作品発表をされ、人間の美術を求め続けておられます。これからも恩師として、尊敬する先輩としても健康に充分ご留意頂き、春口先生のご活躍をお祈りしております。

渡邊 英人(高9)

赤城 陽一(高25)

面影の中に漂う故郷は

抱擁してくれた故郷

佐々木 一志

(熊本・高20)



いま、魚貫町(旧牛深市)の実家には年に1回ほどしか帰郷してない。理由は10数年前から空屋。兄は、米国に30年間ほど赴任していたが盆と正月は一度も欠かさず帰省し、家の手入れをしていたので昔のままである。しかし、中学まで生活をしてきた当時のように、私を包み込んでくれる心地よさを感じることができない。家の中、家の周り、町の暮しの営み全てが変わったからだと思う。

私が小学校低学年だった昭和33年当時の故郷は、世帯数1123、人口5373(現世帯数497、人口953と激減)で、実家に8人で生活していた。その当時の中心産業は、炭鉱で活気があった。景気がよかつた。

思い出は一生の宝

古賀 博子

(長崎・高5 旧岡部)



私は水の平の窯元で生まれ、幼い頃から山と川の自然豊かな環境で育ちました。春は田圃に咲く蓮華草の花を摘み

たのは炭鉱だけでない。夏場は、まんびき漁も盛んであった。とにかく盆と年の瀬の小さな商店街は大忙しで活気に満ち溢れ、買い物する人の肩が触れ合うぐらゐの人の多さだった。農業は自給自足用。沢山立ち並んだ炭住、ボタ山、トロツコ、発破音、サイレンそして大型石炭積込船などまさに五木寛之の「青春の門」、高倉健主演の「黄色いハンカチ」である。学校が終わると小刀をポケットに入れ、当時子供達のヒーローだった「まぼろし探偵」の格好をして、トロツコに乗ったりして一日中遊んだ。

めいっばい遊んで帰ると、五右衛門風呂に入り、母が戦前の牛深女学校時代に習った和裁で作ってくれた着物を着ていた。母のこの和裁の内職で兄弟3人とも大学に行ったようなものである。母の告別式では、作ってくれていた紋付き袴を着た。母は「井の中の蛙大海を知らず」であつたが、この格言の続きの「されど天の高きを知れ」を教えてくれた。

もう帰郷しても包み込んでくれた忘れることのできない故郷には、その当時の面影はなく、夢・まぼろしのごとし。

だから私たちの良かつた頃の故郷を再現し、いつでも帰郷・定住したくなるような「誰もが喜びを体感できる大好きなふるさと」の復活を願う。

で、花冠を作ったり、夏の庭は家の前の川に蛍が舞い、秋には近所のお姉さん達につれられて松茸狩りに行ったものです。

家の裏が山だったので、井戸の水は湧水で夏には冷たい甘い水が湧いていました。良く自転車の通学の女学生や中学生が水を飲み立ち寄り、私にとつて女学生の姉さん達は憧れの的でした。

終戦が小学校5年生の時、まだ新制中学校が出来ていなか

つたため、6年の時は女学校めざして課外授業を受けていたが、途中から新制中学校が開校され私は新制中学校1年生として入学したのでした。

中学時代、高校時代とテニス部に入り、先生や先輩のコーチを受け、県大会にも出場させてもらいました。卒業後もテニス部OB会を作り天草や熊本に集まりテニスをして交流を深めました。

高校卒業後、長崎大学医学部附属看護婦学校、助産婦学校と4年間学び、助産婦として多くの赤ちゃんをとりあげました。退職が近づく50才の時、高校時代に古典で源氏物語を習い、「私も和歌を作って好きな人が出来たら恋の歌を送りたい」と思ったことがあり、そうだと定年後の楽しみに短歌をしようと長崎新聞の短歌欄に投稿するようになり、そして3年目に年間賞を頂き、現在歌歴31年になります。

これも故郷の野山をかけめぐり、美しい自然の中で、四季の移りかわりを肌で感じて遊んだ経験が、大変役に立ったと思っています。

故郷は私の先生であり、心の中を暖め癒してくれる母のような存在と思っています。

空調・給排水・電気・太陽光発電工事等



天草設備株式会社

天草市佐伊津町3413-9 ☎(0969) 23-1241

住まいコンサル ライファ天草は4月に生まれ変わりました



住まいのことなら

LIXILリフォームショップあませつ

天草市港町22-9 ☎(0969) 22-1700

各種保険・石油製品・事務機・事務用品販売



株式会社みのり商事

天草郡苓北町上津深江390 ☎(0969) 37-1121

各種高圧ガス・溶材器具一式



株式会社アコー

天草市佐伊津町3413-9 ☎(0969) 27-5811

代表取締役 横山 英生 (高20回卒)

支 部 便 り

関東支部

支部長 松尾 和幸(高16)
事務局長 山中 麗子(高21)

総会

平成27年10月25日(日)

スクワール麹町(JR四ッ谷駅)

総会参加者数 98名

「スクワール麹町」で創立32周年記念(第30回)関東あまたか会総会・友好の集いを開催しました。

三津家民也天草高等学校副校長、海江田雅靖同窓会会長、相川博道関西支部事務局長、原田登中京支部会長及び廣田忠廣東巴水会副会長にご多忙にもかかわらず臨席を賜りました。

総会では、三津家副校長先生に母校の現況や現在の天草生の活躍ぶりを紹介していただき、海江田会長から、来年初創立百二十周年を迎える話をいただきました。



関東あまたか会・友好の集い

今年もスクワール麹町にて10月23日(日)開催予定です。是非お出かけください。

関西支部

支部長 濱田 常弘(高15)
事務局長 相川 博道(高20)

総会

平成27年7月5日(日)

大阪キャッスルホテル

総会参加者数 130名

平成27年7月5日(日)、大阪キャッスルホテルにて第28回総会・懇親会を開催しました。

ご来賓として、本部「函南会」会長・海江田雅靖様、本校教頭・馬場純二様、熊本県大阪事務所長・中川誠様、関西熊本県人会前会長・牛島一成様、関西郷友会会長・波

中京支部

支部長 原田 登(高12)
事務局長 福田 和幸(高28)

総会

平成27年6月14日(日)

ルブラ王山

総会参加者数 28名

第34回支部総会は、6月14日(日)、設立当時会場の王山会館、今は「ルブラ王山」を会場として、28名の参加で開催しました。本部から光延隆三副会長、前田三千治学校長、関東から松尾和幸あまたか会会長、関西から濱田常弘会長代理の重松洋様に臨席を賜りました。少人数では



第28回関西支部総会・懇親会
http://www.amatakakansai-ob.com/

総勢130名を超える出席者で盛会でした。

今回はゲストとして、天草市五和町出身の同窓生(高42)で音楽大学准教授の鳥羽瀬宗一郎氏をお迎えしてのトークとピアノ演奏(クラシックからジャズ、ポピュラー、映画音楽まで)を楽しみました。

予定時間を過ぎ二次会解散まで故郷天草や母校への熱い思いが尽きませんでした。

平成28年の第29回総会・懇親会も「大阪キャッスルホテル」(京阪地下鉄「天満橋」)で平成28年7月3日(日)11時より開催します。事務局一同多数のご出席をお待ちしております。

ありましたが、和気あいあいと話せる円卓と時間を取れる懇親会を開催することが出来ました。

平成28年度は、6月12日(日)「ルブラ王山」での再会を計画しています。昨年は高等学校の先輩の参加が1名となっていました。天草中学校の卒業生参加も継続しております。

また、還暦や定年に近い方々にも声をかけ、新たに2名の参加も得ることが出来ました。

今年の中京支部35周年という節目の年になります。肩の力を抜いて誰でも参加できる総会を、幹事会全員のパワーで開催したいと思います。



今回初めて、来賓として同窓会本部の海江田雅靖会長、母校の前田三千治校長、熊本支部の大崎英臣前事務局長の3名にご臨席を賜り、会員16名、総

八代支部

支部長 長島 光男(高14)
事務局長 脇村 好貞(高28)
総会(第16回)
平成27年10月31日(土)
ホテル大黒屋
総会参加者数 19名

はじめに、「平成28年熊本地震」で被災された同窓会の皆様により、お見舞い申し上げます。第23回福岡支部同窓会は平成28年5月21日(土)に、八仙閣本店にて開催しましたが、まず、出欠の返信葉書に、今度の地震、熊本への「ここを痛める」コメントが多く寄せられました。



福岡支部

支部長 園田 文孝(高21)
事務局長 井上 泰典(高24)
総会
平成28年5月21日(土)
八仙閣本店
総会参加者数 34名

賓及び卓話講師の藤田紫雲東長寺住職と会員30名の参加でした。総会に先立ち、今度の地震での犠牲者及び昨年度他界された会員への黙祷を行い、来賓のご挨拶、緒方恒憲氏(高15)の議長にて、議事次第はテキパキと予定通りに終わりました。

参加人数19名でした。長島会長の挨拶、来賓祝辞をいただき、会場はすぐにひとつの輪となり、少人数だからこそできる自己紹介も、近況報告などに全員が笑いを誘われました。また母校を懐かしみ、志賀ハマ子さん(高15・旧緒方)の指導のもと天草の風を感じつつハイヤ節を踊り、最後に全員で校歌を合唱して、有意義なひと時を過ごすことができた総会となりました。



恒例の卓話は、806年に弘法大師が博多滞在の折りに建立された、歴史のある東長寺の藤田紫雲住職に、「丈夫で、長生き」と題して、ご講演いただきました。まずは、寺の歴史、日本一の木造大仏、五重塔等々のお寺の紹介からはじまり、長生きの3秘訣「①念仏、②入浴、③下風(オナラ)」について、ユーモアたっぷりの説法でした。懇親会は新事務局長井上泰典氏(高24)の司会で、山下吉英氏(高4)の乾杯の音頭で始まり、和やかな歓談はすばやく過ぎ、柴尾宏美さん(高24)の万歳三唱、中島正勝顧問(高9)の締めにて、閉会しました。昨年は天中、高女の先輩方の参加がありませんでした。今年嬉しいうちに高28回生(山田照子氏)の出席がありました。

熊本支部

支部長 遠藤禮一郎(高20)
事務局長 田中 明(高20)
総会
平成27年9月26日(土)
ホテルニューオオタニ熊本
総会参加者数 116名



平成27年度熊本支部同窓会は、本部より海江田会長はじめ4名、八代支部より長島支部長、天草高

校より前田校長はじめ6名の臨席を賜り、総勢116名で開催致しました。総会では、支部役員改選があり、遠藤禮一郎氏(高20)が新支部長に選任されました。この後、小島義博氏(高18)から、「天草茶話会」について講演をいただいた後、懇親会をスタート。各々の学年、個人の歌や踊りを披露して頂き、最後に、天草高校校歌を全員で斉唱し、盛会の中、閉会しました。

今年、会場を例年の熊本交通センターが使用できなかったため変更し、会費も千円アップした経緯もあり、昨年より参加者が少なめでした。(反省)

がんばろう熊本！天草から元気を



一般社団法人

天草宝島観光協会

www.t-island.jp

(社福)敬信会 大矢崎保育園
園長 奈良崎孝一郎(高20)
〒863-0001
天草市本渡町広瀬133-6
TEL 0969(23)9111
FAX 0969(23)9115

奈良崎動物医療センター
院長 奈良崎 和孝(高46)
〒863-0001
天草市本渡町広瀬133-5
TEL 0969(22)2254
FAX 0969(22)2267

Aya小児・矯正歯科クリニック
院長 佐々木 文(高48)
(旧姓 奈良崎)
〒863-0001
天草市本渡町広瀬176-28
TEL 0969(66)9170
FAX 0969(66)9169

同窓生は今

受賞

○山崎康生さん (高10・元県葉
削師副会長)
旭日双光章

○吉澤泰彦さん (高7・元公立
小学校長)
瑞宝双光章

受賞

○小池まやさん (高18)
第46回九州芸術祭文学賞
『宇宙時間に誘われて』

○木田匡英さん (高5)
県文化協会荒木精之記念文化
功労者

功労者

天草の吹奏楽発展に寄与

○楠木瑞工さん (高16 旧山崎)
熊日短歌大会天賞
『これ俺の』と得意げに言う

3歳は男の顔して自転車漕ぐ
○植村道子さん (高6 旧吉田)
天草書道展グランプリ熊日賞

○伊野修一さん (高28)
天草書道展天草書道協会大賞
○平尾久仁子さん (高12 旧土黒)
第70回熊本県美術協会展 (洋
画部門) 協会賞

活躍

○石山義秀さん (高24)

2015天草市民センターと
鶴屋で油彩画展開催。南仏エタ
サプロパンス国立美術学校卒業
時、仏で最高賞フェリシタシオ
ン・ジュリ受賞を初めリュテス
賞、モナコ公国芸術褒賞等受賞
○鶴田一郎さん (高25)
常設ギャラリー TCHIRO
TSURUTA Gallery Amakusa
を太田町にオープン

○亀子研二さん (高15)
○小林健浩さん (高14) 他3人
「あまくさ石工房」設立、地元
の石彫愛好家が禁教下も信仰を
守った人々をモチーフにした
石像を売り出す。

○五十嵐美紀子さん (高26 旧井上)
大学在学中ロマン・オルトナ
ー音楽コンクール声楽部門最優
賞受賞を初め、2001年下関
市芸術文化振興奨励賞等受賞。
2016年下関での音楽活動20
周年記念ソプラノリサイタルを
開催

○山下和弘さん (高32)
県畜産共進会第2部優等賞
主席

○江崎文雄さん (高19)
○鳥羽瀬宗一郎さん (高42)
2016年4月10日天草市民
センターにおいて、江崎氏率い

る「コールすみれ」「コール里山」
の定期演奏会開催。ピアノ演奏
を鳥羽瀬氏が担当。最後にベー
トベン作曲の「第九」披露
○梅本健三さん (高18)

読者の声

○カズミ・ブラック
バーンさん (高5 旧石田)

今年も「函南」をお送りくだ
さり、大変嬉しく思い、一気に
読み上げたほです。有り難う
ございました。

同封の小切手は私個人のもの
で、去年と同じく、これを銀行
に持って行くのとドルを日本円に
して支払ってくれます。わずか
な金額ですけど私の気持ちで
す。同窓会会報の費用の足しに
でもして使っていたら幸いです。

○金子芳彦さん (高24)
山口県岩国市に住んでいる金
子と申します。天草高校24回卒
業生です。本年度の大同窓会に
初めて参加し、大変充実したひ
と時を過ごさせてもらいました。
大変お世話になりました。

これまでは同窓会への関心が
薄く、会費も納めておりません
でした。本年度から納めたいと
思いますので、振り込み用紙を
送付して下さるか振り込み口
座を知らせてください。

120周年記念事業

学校創立記念日の11月22日
(火)に天草高校、同窓会、育友
会、振興会(定時制関係)の共催
で実施されます。

5月24日(火)に実行委員会、
その後第1回各種委員会が開催
されて、記念事業の取り組みが
スタートしました。実行委員長
は前田三千治校長で、そのもと
に総務委員会、記念・式典委員
会、記念誌委員会、広報委員会、
祝賀会委員会の5委員会があり、
それぞれで活動しています。

11月22日の日程は次のように
計画されています。

●式典 10:00~11:00
天草高校

●記念講演 11:20~12:30
天草高校

講演者 R A E N G 航空電
子システム&EMC研究所長
平田俊清氏 (高10)

●祝賀会 17:30~19:30
ホテルアレグリアガーデンズ
天草

なお、120周年記念事業の一
環として、中庭に高校生の憩
いの場が設置される予定です。

“休眠中”のみこしを福島の
神社に寄贈
○鶴田 功さん (高11)
2015年天草方言 ことば
あそび「天草狂句集」発行

ふる里天草での慶弔に真心を
こめてお花をお届けします。

(株)光延農園

天草市古川町11-7
TEL 0969-22-5284

**生花部
フラワートレイル**

天草市中央新町14-10
TEL 0969-27-6227
ネットショップ
TEL 0969-24-7979

Amakusa Livtel Kai-shin

和み宿 新和花 海心

横島 龍一 (高33回卒)

熊本県天草市港町11-19
TEL: 0969-22-3653
http://shinwasou.com/

平成28年3月オープン



〒863-0043
熊本県天草市亀場町亀川74-3
TEL 0969-22-0100 FAX 0969-24-3472
http://red-happiness.com



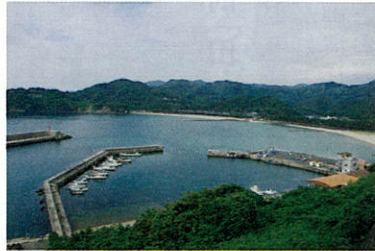
富岡



坂瀬川



鬼池



高浜



下田



佐伊津



魚貫崎



大江



宮野河内(船津)



里浦



軍ヶ浦



上平



小森(下島最南端の港、奥に烏帽子坑口が見える)



須口



深海



牛深(ハイヤ娘像)



牛深

学 校 だ よ り

天草高校の今

校長 前田 三千治



同窓生の皆様におかれましては御清祥のこととお喜び申し上げます。私も天高勤務3年目と

医療系が主であり、就職は税務、市役所など公務員が主です。部活動の主な活躍につきましても、このように、昨年度も生徒達は、勉強と部活動を両立させながら充実した高校生活を送っていることを示す結果を残しました。

残り1年と8ヶ月程度です。このまま最後まで残ることができれば、「校長としては、天高の前に高校なく、天高の後に高校なし」ということになり、校長職としての4年間を完全燃焼で終われることになりそうです。

遠方におられる同窓生の方々に天草を思い出していただくため、少し季節的なことを書きますと、4月は校庭の桜と玉金山のウグイスの声、5月は赤く色づく校庭のグミとホテルの飛翔、6月は玉金山の青葉とホトトギスのさえずり、梅雨時は校舎の中にも侵入するほどの雨を歩き回っている力二、そしてこの「図南」が発行されるころは、眩い夏の陽射しです。グミは、私と事務長が争うように食べましたが、今の生徒は知りません。

さて、天高の近況ですが、全日制の進路面は下表のとおりです。国立大学に昨年度は77(現役67)名で伸びています。主なところとしては、九州大学4(3)名、熊本大学4(3)名、長崎大学10(9)名、鹿児島大学9(7)名、大分大学9(7)名、熊本県立大学9(9)名等です。なお、()

内の数値は現役数です。また、私立大学でも帝京大学、福岡大学、西南学院大学、熊本学園大学をはじめ、延べ数で284名の生徒が現役で合格しました。専門学校への合格者は看護やリハビリなどの看護系が主です。平成28年度の全日制は、入学者数(定員240名)が244名、男子16名、女子128名であり、全校生徒711名(男子315名、女子396名)でスタートしましたが、熊本地震の影響で転校してきた生徒が2名いたため、713名になりました。熊本地震については、全国から心配する問い合わせがありました。が、本校に被害はありません。近年、女子生徒が活発であり、生徒会長も女子が3代続いています。今年の体育大会の団長は白団・紅団ともに女子でした。韓国の土坪(トピョン)高校との交流も2年目を迎えますが、参加者9名は全員女子です(昨年の10名も女子でした)。なお、定時制の活動状況につきましては、定時制コーナーを御覧ください。定時制も担っている使命を立派に果たしていますが、今年度の入学者(定員40名)は残念ながら0名(昨年度は1名)で、全校生徒2,448名の18名でスタートしています。最後の1年でしたが、今年度は創立120年目の年で、創立記念式典・記念事業の準備を同窓会、校友会、振興会と連携して進めていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

平成28年度 主な学校行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
始業式・入学式・校友会総会	体育大会・中間考査・教育実習	県高校総体・総文祭・身体測定・体力テスト・生徒会選挙・期末考査	土坪高校交流会・クラスマッチ・終業式・夏休み課外授業・天高総合大会・中学生体験入学	家庭訪問・三者面談	始業式・中間考査	文化祭・土坪高校交流会	期末考査	クラスマッチ・終業式・冬休み課外授業	始業式・センター試験・修学旅行	マラソン大会・学年末考査	卒業式・高校入試・クラスマッチ・終業式・春休み

☆本年3月卒業生の進路状況

種別	合格者(延べ数)			進路決定者(現役)		
	現役	浪人	計	男	女	計
国立大学	47	8	55	29	15	44
公立大学	31	1	32	8	12	20
国公立合計	78	9	87	37	27	64
私立大学	284	15	299	42	59	101
大学校	1	0	1	0	0	0
短期大学	18	0	18	2	10	12
専門学校	27	2	29	3	14	17
高等看護	21	0	21	4	15	19
その他	12	0	12	2	6	8
就職	1	0	1	1	0	1
官庁	14	0	14	9	5	14
企業等	456	26	482	100	136	236
浪人その他						
合計						

■進学213名+就職・公務員9名+未決定14名=236名

定時制コーナー

平成28年4月14・16日に熊本県を襲った熊本地震のため、本年度の定時制体育大会は例年と異なり、八代高校と八代工業高校の施設をお借りしての開催となりました。各競技ごとに実施された開会式では震災で犠牲となった方々に参加者全員で黙祷を捧げ、哀悼の意を示すことから始まりました。

本年度、本校からは男女バドミントン(男子シングルス2名、男子ダブルス1組、女子シングルス2名)と女子卓球(2名)の2種目に合計8名の生徒が出場しました。

バドミントンは例年通り、序盤から激戦であり、本校生徒も苦戦する場面が多く見られましたが、最後まで勝負を捨てることなく、練習の成果を十分発揮できたように思います。ベスト8進出など、どの生徒も良い成績を残しましたが3年生の松下君が4位という成績を収め、全国大会への出場を決めました。本校にとってはバドミントン競技3年連続全国大会出場の快挙でした。

卓球においても激しい技の応酬となりました。昨年に引き続き、前田校長の薫陶を受けた池田愛世さん・池田結和さんが選手として出場し、愛世さんは2回戦進出、結和さんはベスト8進出という成果を出すことができました。惜しくも全国大会出場はなりませんでしたが、力を尽くして戦った2人の顔に後悔の色はなく、晴れやかな表情をしていた点が印象的でした。

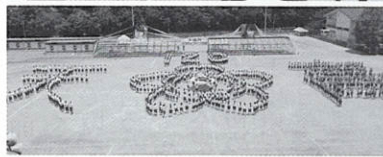
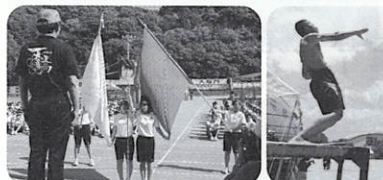
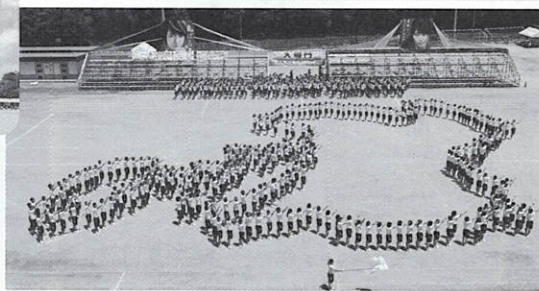
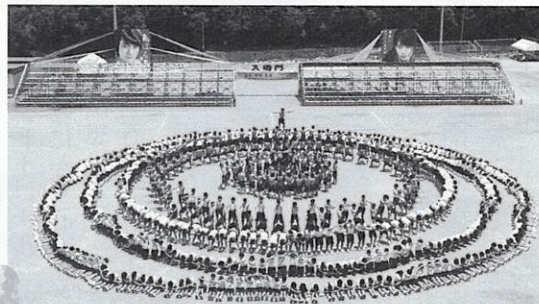
これまでの述べた選手以外の生徒たちも、出場した仲間のために声援を惜しみませんでした。全日制と比べて、定時制は学校で過ごす時間が短いため、学年を超えて行動することは少ないのですが、今回は全ての学年が「チーム天草定時」として団結しました。生徒たちは、何かに一所懸命になる素晴らしさや友のために心を尽くすことの大切さを学んだのではないでしょう。

全国定時制体育大会バドミントン競技は、8月17・20日にかけて神奈川県小田原市に位置する小田原アリーナにて開催されます。出場の切符を手にした松本君は、天草の、ひいては熊本の代表として力戦してくれることと確信しております。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



第71回 天草高等学校体育大会

天気にも恵まれ、第71回大会を無事に終えることができました。今年は熊本地震の余震が心配されたため、団席での応援練習が十分にできませんでした。しかし、熊本市内のほとんどの学校が体育大会の中止を余儀なくされている中、大会を開催できることに感謝し、「自分たちにできることを精一杯やろう」、「天草から元気を届けよう!」という気持ちで、全学年生徒が一丸となって取り組み、大会を成功裏に終わらせることができました。



☆ 熊本地震のため、本年度の高校総体は総合開会式は中止、大会は形を変えて実施されました。また、総合文化祭は、囲碁将棋、百人一首を除いて、中止となりました。

人事異動

転出等

該当者なし

転入

〈総体〉

●弓 道 個人戦 5位 杉原 彰大 (3年) (九州大会出場)

ベスト8 金子 悠也 (2年)

●男子ソフトテニス

個人戦 ベスト16 岡元・濱田 (3年)

〈全国総合文化祭出品〉

●書道部 松本 萌華 (3年) 「臨 牛概造像記」

〈平成二十七年 部活動実績〉

●吹奏楽部

・第六十回九州吹奏楽コンクール熊本支部予選 金賞

・第六十回九州吹奏楽コンクール熊本支部予選代表選考会 優秀賞

・第二十八回熊本県高等学校 管打楽器独奏コンクール 金賞

・第四十一回九州アンサンブルコンテスト熊本支部予選 金賞

クラリネット四重奏・金管八重奏 金賞

・第四十八回熊日学生音楽コンクール 優秀賞

・第十九回熊本県高等学校文化連盟吹奏楽部新人コンクール 金賞

・第十一回JBAソロコンテスト熊本県大会フルート 金賞

●美術部

・第二十八回熊本県高等学校 文化祭ポスター図案 入選2名

●演劇部

・第六十四回熊本県高等学校 演劇大会 優良賞

●写真部

・春季写真コンテスト 優良賞

・前期写真コンテスト 入選

・後期写真コンテスト 入選



吉永明日美
(英語・高58)

高校生の時に教員になることを志し、こうして母校に戻ってこられたことを、とても嬉しく思います。新入生と共に学び、成長して、天草高校の素晴らしい伝統を引き継げるよう、頑張ります。よろしく願います。



松田伸也
(数学スーパー
ティーチャー・高42)

教育実習以来22年ぶりの母校です。学習のみならず、部活動や学校行事にも全力で取り組む天高生から元気をもらっている毎日です。子どもたちの健やかな成長をサポートできるように頑張りますので、よろしく願います。

文芸

(随想)

大学時代の友人達に成田空港で見送られ、期待と不安を抱えてウィーンへ飛び立ったのが1994年の5月。初めての海外がウィーンへの留学。当時は成田からの直行便はなく、モスクワを経由してウィーンへ。国際線の飛行機に搭乗する事、経由地のモスクワの空港で給油のため飛行機を降りる事、ウィーン到着後のパスポートロール等々、全てが初めての経験でとにかく心臓が常にドキドキしていたように思います。

天草高校を卒業し、国立音楽大学へ進学。

大学進学後はガムシヤラにそして楽しくピアノと音楽と向き合いました。海外への留学は夢の夢でした。



ウィーンに魅せられて

鳥羽瀬宗一郎(高42)

しかし大学4年生の冬に憧れであったウィーンへの留学を突然決め、両親は困惑。両親の理解を得たものの突然決めた留学でしたから、もちろん語学(ドイツ語)は全く勉強しておらず。またウィーンへの留学と言っても希望するウィーン国立音楽大学へ入れるかどうかは入試を受けてみないとわからない状態での渡欧。今思えばかなり思いきった事をしたと思います。

初めて降り立ったウィーンの街はまさに音楽の都でした。どこかで必ず音楽会が行われていたりどこからか音楽が聴こえてきたりと、まさに音楽と人々が密接な関係を持っている街でした。そんなウィーンの街で音楽を、ピアノを学ぼうと思ひやうて来

た各国のピアノニストの卵達は精鋭ばかり。受験会場から聴こえてくるピアノは自分の自信をどんどん失っていくものばかりでした。誰でも聴けると言う公開の受験はむしろん初めての事、ましてやあまり良い演奏でないという準備した曲を全て弾かせてもらえないと言うスタイルも初めての事。(ダメで元々。落ちたら日本に戻ればいいし、とにかく楽しんで演奏して今の自分の音楽がアピール出来ればそれでよし!)と言ひ聞かせ受験に臨みましたが、その開き直り、前向きさがどうやら良い方向へと向かったようです。

憧れのウィーン、ウィーン国立音楽大学にて学べる事となり、日本を出発する時に

抱いていた不安は喜びへと変化しました。しかしその喜びは直ぐに苦しみへとまた変化してしまいました。選ばれた精鋭達とのレベルの違い。日本とウィーンの生活スタイルの違い。そして言葉が通じない、理解出来ない日常生活とレッスン。一挙に現実を突きつけられた留学当初、あの頃の苦しかった日々は今でも鮮明に覚えています。

ピアノのレッスン内容も日本とは全く違い、数か月かけて仕上げていたような曲を1週間で仕上げなくては行けない。そしてレッスンで先生が何を伝えようとしているのか理解できない日々。ピアノと、音楽と向き合う事を完全に失いかけていたように思います。

自信喪失の日々の中である時散歩中にパイプオルガンの音がかすかに聴こえてきて、その音のする方へ吸い込まれるように入っ

て行くと、そこは教会で丁度ミサの最中でした。しばし椅子に腰を掛け、目を閉じてパイプオルガンの音に耳を傾け、自然と流れ出る涙が止まった時、大きな深呼吸をし不思議なくらい自然に気持ちを入れ替えたあの瞬間、その音楽が溢れるウィーンの街に救われた瞬間でした。それからはずっと音楽の視野を広げよう、留学生活を楽しもうと思ひ、演奏会、オペラへと頻繁に足を運び、また教会へ出かけてはミサ中の合唱やオルガンを聴き、時には食事をしながらウィーンナールツを聴いて楽しんだり。ほかの留学生との交流も積極的に行う事で語学も上達しレッスンもスムーズになり。自分のペースが掴めるようになると同時に憧れの街ウィーンにどんどん魅せられていく日々となりました。それから6年と言う年月をウィーンで過ごし、ウィーン留学で経験した事全てが宝物となりました。

2000年に日本へ帰国してからは、演奏と指導の両立の難しさに追われる日々。2002年には原因不明の手の故障を発症し苦悩する日々の始まり。なかなか厳しい現実が待ち構えていたものの、ウィーン留学中に得た忍耐力と何事も前向きに考える力で何とか乗り切ってきたように思います。

帰国後はなかなかウィーンへ行く事が出来ずにいましたが、教鞭をとる洗足学園音楽大学のピアノコースが年に1度ウィーンに研修旅行をスタートさせ、引率者として12年ぶりにウィーンの街へ。久しぶりに訪れたウィーンは、やはり音楽に溢れた素敵な街でした。

新たな発見も沢山ありましたが、それは学生ではなく指導者として訪れたからかもしれません。まだまだウィーンの街に魅せられ続ける事となりそうです。

株式会社 **フジコー**

取締役会長 原田 龍雄
(高11回卒)

天草市亀場町亀川1704-1 ☎0969-24-2308

あす
未来に向かってチャレンジ

歴史に残る『天草本』を誇りに
印刷の価値を見つめます。

イナガキ印刷
〒863-0021 熊本県天草市港町13-20
TEL 0969-23-2066 FAX 23-2067
info@inagaki-print.com

当社の経営する
天草プラザホテル
プラザホテル アネックス
プラザホテル ベルメゾン
は新耐震基準ホテルです

有限会社 山藤屋

代表取締役 山下 國人(高18)

hp www.amaxa.co.jp
mail plaza@i.softbank.jp

北の大地に魅せられて

倉田偉一郎（北海道・高13）



紆余曲折を経て、25歳の時、憧れの大地北海道で教師になると決

め函館市郊外の中学校に赴任。以来48年の歳月が流れた。

山あり谷あり悲喜交々の教師人生だったが、同僚や地域の人たちに支えられ教師人生を全うすることが出来た。退職後、気が温暖な森町に自宅を構えた。

北海道の魅力は雄大な自然と視覚的に鮮やかな四季を持つことだろう。春は桜を初め様々な花が広大な野山に一齐に咲き誇る。夏の気温は25度〜30度。30度を超えてもからつとした暑さである。秋はリンゴなど様々な果実が実る。紅色や黄色に染まる山々の紅葉は見事だ。台風は来ない。冬は雪が積もり寒さは厳しいが、室内は半袖で過ごせるほど快適だ。近くのゲレンデでスキーが思う存分楽しめる。

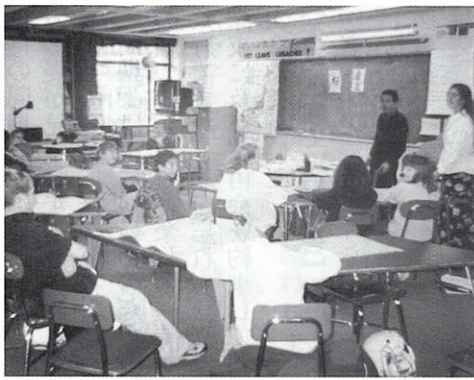
函館山から見る函館夜景はまるでダイヤモンドの輝き。米、野菜などの農産物、近海ではホタテやカニなど新鮮な魚介類が獲れる。道央や道東へ行くと広大な原野の中を広い直線道路が

何キロも続く。北海道の広大さを肌で実感できる光景が広がる。

念願の北海道新幹線も開業した。函館と東京を4時間2分で結んでいる。交流人口が増え、北海道全体に活気が出てきた。凄いい新幹線効果である。孫たちが住む東京への交通手段の選択肢が増えた。

今はお世話になった地域社会に恩返しのために諸活動に励んでいる。自治会会長、保護司、社会福祉協議会理事、森町教育委員などを務めながら充実した日々を過ごしている。

天高時代は今釜町に住み、小松原、船之尾を経て町山口川に沿った細い道を通った。睦橋、天神橋を通ることもあった。その当時の本渡や天高の光景が懐かしく蘇ります。



天高への想い

濱 常隆
(元育友会会長・高24)

平成14年から5年間母校の育友会役員として活動し、最後の年に会長を仰せつかりました。ちょうど創立110周年に当たり、行事の多い1年間を、天草島内各地区の個性的で元気な役員の皆さんと、大変でしたが、思い出に残る楽しい1年を過ごすことができました。

110周年ということで、前年度から同窓会、学校、育友会三者で実行委員会を立ち上げ、当時の堀田同窓会会長、齋藤校長と共に打ち合わせを重ね、実行委員会ではそれぞれの立場での委員の皆さんの活発なご意見を聞きながら、天高への想いを感じた事を思い出します。

その実行委員会では、創立110周年記念式典当日の記念講演は上甲 晃先生ということになりました。決定したのですが、記念事業として何をするかで、いろいろな案が出ました。その中で、数年前に、新しい図南橋と正門が完成したので、今回は裏門建替えてはどうかとの案が出て全会一致で決定。それでは今

深く感謝申し上げます。今後とも故郷天草、母校天高の様子を発信し続けて下さい。

でなかった名称をどうするかとなりましたが、門のすぐ前に天満宮と天神橋があるので

「天神門」で承認をいただきました。



そういえば、その年校舎の耐震工事で第一グラウンドが使えず、体育大会が第二グラウンドで開催されました。サッカー部員として、3年間毎日、仲間たちとボールを蹴っていたグラウンドで、今度は保護者の1人として、同じ場所ですごせたいという思いが、今日でも憶えています。

10年前の記念誌にも書きましたが、学校での行事に参加した際に見た生徒たちの真剣な眼差しと優しい笑顔は、この学校の財産であり、大切にしなければならぬ昔ながらの伝統だろうと思います。これからも、育友会役員として、同窓生として、天高生を応援します。世の中は気づかないうちに少しずつ静かになる母校の発展を祈っています。

「がんばろう くまもと」を 天草から
“支えあう力”くまもとの元気を取り戻そう!



夢・希望・未来

天草信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/amakusa/index.php>


絆

学年同窓会 特集

高11回卒(天高辰巳会)

平成27年11月8日
シーサイドホテル

11月8日、亀場町シーサイドホテルで、天高辰巳会の同期会が開催され、45名が参加して和やかに旧交を温めあった。

私たちは、来年に喜寿を迎えるが、「喜寿は喜寿です」として、元氣な内に会いたい」と、急遽の開催となった。平成元年から5年毎に開催しているが、回を重ねる度に参加者が減っている。主な理由は、親や伴侶の介護、体調不良などである。

最近になって逝去された方が数人いて、63名が他界している。卒業時は390名であったが、同期生の中には転居先不明者も57名いる。

30年あまり同期会のお世話をさせていたが、親友との別れは辛い。確かにお互いに先の短さを感じている。

開会に先立ち、物故者のご冥福をお祈りして、黙祷を捧げた。

古稀の同期会では元気で会った方の姿が見られず、命の儚さを感じずには居られなかった。

同期生は実にいいものだ。時の経つのも忘れ、楽しい一時を共有できた。歳を忘れ、談笑は深夜に及び、再会を約束して四次会まで続いた。

【天草狂句で近況報告】

医者通い 達者じゃらすと 口ばかりや (口は早生まれ)
医者通い 眠られんちゅうて 昼寝さす (不眠症じゃか)
老いたっちゃ ときめきたかと 厚化粧 (晩熟老恋)

喜寿傘寿 もうひと花ば 咲かしゅうだ (起死回生)

愚うらしか 魂やうつちよきば 一になり (後出しジャンケン?)
古稀古稀と 骨が鳴るなり 足と腰 (子規の子孫の句)

そりやうそ 美人薄命 うちや八十 (♪命短し恋せよオトメ)
近うなった 寺もあの世も 小便も (不眠山頻尿寺)

遠うなった 耳も色気も ふる里も (遠くにありて思うもの)
目覚しより 早よ起き過ぎて 暇潰す (余暇利用)

持て余し サンデー毎日 暇と金 (悠々自適)
よう持てた これから先が 正念場 (耐久性)

んだいやばい 先に逝くとも 残つとも (嫌よ、いや嫌)

鶴田 功

高26回卒還暦同窓会

平成28年1月3日
ホテルアレグリアガーデンズ天草

今回は還暦を祝して4年ぶりの開催となりました。60才にもなると21名の物故者がおり、黙祷のあと会がスタート。各テーブル毎にステージに上がり、簡単な自己紹介をしましたが、話を聞いているうちに高校時代にタイムスリップし、それだけでも充分楽しい会となりました。余興では珍しい二胡の演奏等もあり、最後は歌詞カードが配

られて校歌を歌い、慣れない4番まで歌ってお開きとなりました。

制約された時間の中でしゃべりたりない思いもありましたが、再来年は大同窓会のメイン幹事。今回欠席の会員に声をかけ、今回より多く集まることを確認して散会となりました。

山下 洋子



県庁天高会総会懇親会開催

平成27年9月10日
熊本市 水前寺共済会館

天草高校を卒業した県職員でつくる県庁天高会の平成27年度総会懇親会が、平成27年9月10日(木)に熊本市中央区の水前寺共済会館において開催された。

当日は、天草市や上天草市からの派遣職員を含め、39名が参加。冒頭に役員改選が行われ、新会長に選任された宇城地域振興局長の山中和彦会長(高26)が「本同窓会は、年に1度の交流、情報交換の場。地方創生が叫ばれる中、天草出身の県職員として、それぞれの職場で母校校歌にある『西海の別天地』で

ある天草を如何に守り、創り上

げるのか、しっかりと考え、取り組んでいこう。本日はそれぞれの仕事、職場を超えて、大いに交流し、楽しんで欲しい。」とあいさつ。続いて同会顧問の池田和貴県議会副議長(高34)からの来賓あいさつがあった。

懇親会では、平成27年度新規採用職員の喜田正江さん(高57)と川崎勇誠(高63)さんが自己紹介し、県職員としての決意を述べた。その後は恒例の出席者全員の自己紹介。近況や高校時代の思い出話を、それぞれユニ

モアを交え披露した。

今回、県立高校からも校長や教頭など初参加。天草高校では先生と生徒という会員もあり、当時の思い出話を花を咲かせた。同会は会員数142名(平成



平成27年度県庁天高会総会懇親会
平成27年9月10日(木) 水前寺共済会館

27年9月現在)で、毎年9月に総会懇親会を開催。平成27年4月の天草卒業新規採用職員は4名。
松岡 正光(高34)

中34回卒(天虎会) 平成28年4月23日 松屋旅館

この度の熊本地震に遭われた方にお見舞いを申し上げ、ご健康にて復興に従事されますことを祈念申し上げます。

さて天虎会総会は、4月23日、松屋旅館にて実施しました。出席者は当初5名の予定でしたが、安田善三郎君が急用で、森下節夫君が入院中で、昨年と同じく宮崎照志君、森田昭治君、自分と3名になりました。

最初、物故者(吉田泰昌君、松本公夫君)に黙祷を、御冥福を祈り、以下のとおり話し合いをしました。

①会員の近況報告②会計報告③総会の継続について(継続6名、中止16名、中止。※必要の場合臨時に開催。④残金は慶弔費、通信費に当てる。⑤その他



高17回卒古稀の集い 平成28年4月14日 上野公園西郷隆盛像のレストラン

桜の花も名残りの4月16日、上野公園西郷隆盛銅像の脇に所在するレストランにおいて、17回生関東地区古稀の集いに22名が出席して開催されました。

今回は、熊本・天草から山田盛秋、松田浩平君の特別参加に卒業以来の再会者もいて、懐かしさもひとしおの感がありました。開会にあたり、同窓生物故者の紹介を行い、昨年まで会合等皆と親しかった川越の富田(赤野)幸子さんが、この集いの直前の2月に亡くなられ、親友の櫻井(酒井)美和子さんが葬儀に参列し、櫻井さんのCDの歌声で送られた事を皆に紹介し黙

高18回卒古稀の集い 平成28年6月6日 熊本ホテルキャッスル

平成28年6月6日(月)の昼、熊本キャッスルホテルで開催しました。熊本地震でホテルが被害を受け心配でしたが、何とか同窓会を行うことができました。小島義博実行委員長を中心に熊本市や近郊に住む20名ほどの委員が早い時期から周到に準備してくれましたので、開催できて本当に良かったと思います。会には社会科の桑原先生、家



持を捧げました。

山口泰教君の挨拶乾杯で杯を高高に掲げ、飲食しながら懇談、自己紹介・近況報告等も意気軒昂で、古稀から先の人生が重要でこれから楽しまなくてはと、庭科の上村(旧小山)先生に来ていただき、18回生は94名が集まりました。「今ここに在る再会に感謝」をキャッチフレーズにプログラムが進行していき、楽しい会となりました。

家屋が全壊した人も参加しており、また悲惨な熊本城を目の前にして改めて地震の恐さを知りました。

天草の外で同窓会を実施したことは初めてでしたが、県外から沢山の参加があり、熊本市での同窓会は正解でした。

寺崎成彦



まだまだ若さに溢れた言動でした。今回盛況のうちに閉会となりましたが、これまで同窓生活の中心で人望の厚い、口元博君(関東あまたか会事務局次長)は病氣療養中であるにもかかわらず、節目の集いにはどうしても皆に会いたいと、前日に医師から特別外出許可をもらい、同僚の村岡(中村)ちま子さんの付き添いを得て出席してくれました。この熱き思いに同窓生の絆が一層深まったようでした。

同日の夜間に、熊本地方に大地震が発生し被害の模様が報道されています。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。次第です。

明瀬 建

ソフトテニス部OB会 40周年記念祝賀会 平成28年6月18日 天草プリンスホテル



前田三千治校長先生、現顧問の谷脇晋先生にご臨席賜り開催しました。当日の参加者数は高15回卒から高48回卒までの53名、部の顧問であつた折口賢治先生、松本友喜先生も参加していただき、40年の時代(とき)を越えて、思い出話に花が咲きました。毎年1月2日に開催しているOB会に、来年も健康で参加できることを全員で約束し、また、母校のますますの発展を祈念して閉会しました。

小出 廣久(高30)

同窓生思い出を語る 本日をもって 卒業とする



深谷 賢了
(中35)

私共の入学は天草中学で昭和15年。初等科6年生卒業でした。高等科から来る人もあり、皇紀二千六百年で祝いの年でした。

学生帽は済々黌中は黄色の線、天中は白線でした。その帽子も私達まででした。次の学年より帽子は戦闘帽、洋服も軍服となりました。また、「教練」という軍事教育となりました。

高校も全国で第一、第三、第五、第七高等学校と奇数高が目標となり、四・五年生より陸軍兵学校や海軍兵学校を目指す様になります。実際には戦時中の教育となり、3年生より自動的に七つボタンの特攻隊になり、陸軍・海軍の人間爆弾として特攻基地にすべての人が我先に学徒動員として進んでいったのでした。残った学生は鹿児島県の鹿屋か長崎県の大村等の軍需工場へ動員され出発。行けない者

は中学校で牛を飼育したり農作業等でした。特に忘れていけないのは沖縄県等より天草へ非常疎開の学生もいたことがあったことです。

以上の事等で先生方も大変でして、戦時中は学生も学生でなく、先生も先生でない生活であったのです。卒業も卒業式も考えられない「本日をもって卒業とする」という通知文のみの卒業式でした。右のような事情で、卒業も35回卒は、4年で卒業する人と5年で卒業する人と特攻隊帰りで卒業する人の3種類の卒業生となった事でありました。

私は原爆の被爆者であり、1年間の入院生活と数年間の闘病生活でした。多くの方へ御見舞いと心より合掌を捧げます。

昭和20年当時、私は長崎市茂里町工場に動員中でした。8月9日は日見トンネルの疎開工場で作業に従事しており、その作業中に被爆したのです。長崎経済専門学校寮で5日間経過して同じ中学の野島栄一郎君や熊本出身の寺中君、宇土中卒の諸君5名等を探して、8月15日天草へ帰りました。帰る途中河浦の野田君と熊本駅で一緒になり歩いて帰った事でした。熊本も空爆を受けた後でした。天草に帰り故郷はいいなあと思いましたが。

新役員紹介

出会いに感謝



同窓会副会長
大山美智子 (高13 旧本多)

今回、同窓会副会長に指名を受けましたので、務めさせていただきます。

母校は今、新緑につつまれ、ピカピカの新入生を迎え、新年度がスタートしたところです。早速に体育祭がありましたので応援に行きました。さすがに、若さ溢れる競技、節度ある素晴らしい応援団等々で賑わい、私達もあんな頃があったなと、ワクワクした気持ちでした。

私は、天草高校で学んだことで、夢でもあった教職の仕事に就きました。又、同窓生の方々との出会いで励まされ、元気をもらって今日があります。これから、同窓会の絆づくりに少しでもお手伝いできるような努めていきたいと思っています。

自然体で



同窓会副会長
田中久美子 (高24 旧一明)

自然体とは、もとは柔道の基本姿勢をいつたものだが、今では「スポーツの試合一般において普段と変わらず余計な力が入らない身体や精神の状態をいう」とある。

先日、シニア男子ソフトボール大会の応援に行った。優勝戦、先取され2点を追う展開。時間制限があり選手やベンチに焦りが見え始めた。が、ついに同点に迫いつき、一打逆転優勝！バッターボックスに立つ打者の緊張と興奮は最大限に増長され究極の不自然体といえる状況で、この上ない結果を出す自然体のプレーに感謝し爽快さを味わった。不断の努力の賜でもある。何事にも自然体で臨みたい。

ガンバレ！天高生



同窓会理事
安田 公寛 (高20)

天草高校創立120周年。この記念すべき年に同窓会の理事をこのお話を頂き、有り難くお引き受けしました。

私たち団塊世代が卒業して50年。時代の変遷と共に私たちが取り巻く環境は大きく変わりましたが、図南橋を渡って校内を吹き抜ける風にあたる瞬間、その頃にタイムスリップします。在学中の思い出は今も色褪せることなく私の大切な宝です。

さて、最近私はウォーキングに出かけるのですが、課外に向かう途中の天高生とよく出会います。弾けるような「お早うございます！」の声に私は「お早う、行つてらっしゃい」の挨拶と共に「君たちこそ天草の希望、ガンバレ」と心の中で念じています。この若者たちにあの頃の自分を重ねて。

日々新た



同窓会事務局
山川 潔 (高21)

長年にわたり同窓会事務局員として、ご尽力いただいた松下正志さんの後任として4月から担当することになりました。

本年度、母校は創立120周年を迎えます。思い起こせば昭和41年天草高校に入学。その年に天草五橋が開通し、天草が大きく変動していく時でした。丁度50年前に当たります。

天高での恩師とハンドボールとの出会いが、その後の教職人生の原点となりました。また、本校に勤務し、創立110周年に携わり、定年退職となりました。このようなことから事務局の仕事に従事することも母校との縁だと思い、「日々新た」な気持ちで務めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

熊本地震義援金の協力を

4月に起きた熊本地震で甚大な被害がでました。天草高校同窓会では義援金を募り、被災された方々に贈りますのでご協力をお願いします。集まった義援金は同窓会から熊本県を通じて寄附します。

口座の振り込み方法

1. 郵便局から振り込みの場合

口座名 天草高等学校同窓会

記号 17150 番号 32124141

2. 銀行等からの振り込みの場合

口座名 天草高等学校同窓会

ゆうちょ銀行

店名 七一八 普通預金 3212414

※口座送金の際は別途手数料が必要です。



寮生大同窓会の御案内

これまで関東、関西、各学年の会などで同窓会をしてきましたが、今回は、天高創立120周年という事で大同窓会を天草で開催します。

日時 平成28年11月30日(水)
午後6時開催

場所 天草サンタ・カミングホテル
(旧シーサイドホテル)

会費 1万円

啓明寮からは、園田直元外務大臣、田代由紀夫元国会議員等三千名以上が揃っています。偉大な先輩方の伝統を受け継ぎ、現在3人に1人以上が国立大学に現役合格し、科学部やソフトボール部等が全国大会に出場するなど文武に新たな歴史を築き上げています。青春時代に起床を共にし同じ

天高創立120周年記念 120km駅伝大会の御案内

陸上競技部OB会は、創部90周年を兼ねて120km駅伝を開催します。陸上部からはこれまで多くの全国大会出場者とインターハイや国体での全国優勝者も生まれており、県総体では学校総合優勝もしています。10年前には110km駅伝を開催して多くの参加者があり天草高校陸上部の伝統と底力を感じました。今回は、おにぎりや豚汁を用意します。お誘い合わせでお気軽にご参加ください。

【期 日】 平成28年11月27日(日)
【時 間】 午前9時30分
【場 所】 天高第一グラウンド集合
走る距離は、2000mから3km迄です。
一般参加者大歓迎で参加費は無料です。
陸上部OBは会費千円を納入下さい。終了後懇親会を開催します。

【連絡先】
井上善徳 0969・24・1745
田口元次 0969・57・0230
携帯番号 090・7158・7501

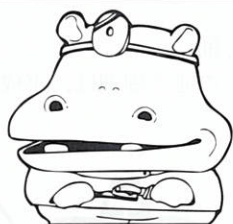
釜の飯を食ったものとして旧交を深め寮歌を高らかに歌いたいと思いますのでご参加ください。
なお、記念誌を発行しますので、観月祭、寮生旅行、寮生大会、食事、帰省土産や「真夜中の文化祭」等の写真や思い出の寄稿を左記住所にお願ひ致します。女子寮生の参加大歓迎です。
前田 瑞穂
〒863-0024
天草市川原町20-1
0969・24・2288
濱崎 誠
〒861-7202
天草市有明町須子2722
080・8584・0509

写真・寄稿締切日
平成28年9月30日(金)
参加申込締切日
平成28年10月30日(日)

5万平米の広大なリゾート
癒しの空間へ
是非お越し下さい



天草市本渡町広瀬996
TEL 0969-22-3161
http://www.hotel-alegria.jp



中嶋歯科医院

院長 中嶋敬介(高S49年卒)
TEL 24-3231/東浜町13-16

本渡商工会議所

会 頭 池田正三郎(高21)
副会頭 横山 英生(高20)
" 山田 清和(高22)
" 松尾 博之(高25)

天草市栄町1-25
TEL 0969-23-2001
FAX 0969-24-3340

小・中・天高制服
お任せ下さい!!

学生服のフクヨシ

吉田嘉勝(高36回卒)

天草市中央新町6-6
TEL 0969-22-3337

商工会議所前バス停から
アーケード方面入る
駐車場あり

会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長もしくは構成員の中から会長が指名する。
- 3 表決は、出席者の過半数で決する。
但し、可否同数の時は、議長が決するところによる。
- 4 本会に会議の議事録を備える。

(総会)

第14条 総会は、本会の役員並びに代議員で構成し、総会の承認事項については、会報及びホームページを以て報告するものとする。

- 2 総会は、次の事項を議決する。
 - (1) 会則の制定及び改正。
 - (2) 事業計画及び予算の決定並びに承認。
 - (3) 事業報告及び決算の承認。
 - (4) 役員並びに委員の承認。
 - (5) その他、必要な事項。

(理事会)

第15条 理事会は、会長、副会長、理事、事務局長で構成する。

- 2 理事会は、本会の運営に関する次の事項を審議する。
 - (1) 総会決議事項の執行に関すること。
 - (2) 総会に付議する事項。
 - (3) その他、会務執行に関する事項。

(専門委員会)

第16条 専門委員会は、必要に応じて開催し、会長の諮問事項を審議する。

第9章 資産及び会計

第17条 本会の資産は、財産目録に記載された資産及び資産から生じる果実とする。

- 2 本会の会計は、入会金、年会費、寄付金、その他を以てあてる。
- 3 本会の入会金及び年会費は、運営細則により別に定める。
- 4 本会の会計は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わるものとする。

附 則

この会則は、承認の日から施行する。

制 定

大正8年9月22日

改 正

- | | | |
|----|-------------|------|
| 1 | 昭和26年 9月30日 | 一部改正 |
| 2 | 昭和28年10月11日 | " |
| 3 | 昭和36年11月10日 | " |
| 4 | 昭和39年12月 6日 | " |
| 5 | 昭和59年 9月 9日 | " |
| 6 | 平成 5年 4月11日 | " |
| 7 | 平成 9年11月 2日 | " |
| 8 | 平成13年10月28日 | " |
| 9 | 平成18年 4月22日 | 改正 |
| 10 | 平成21年 4月19日 | 一部改正 |
| 11 | 平成22年 4月17日 | " |
| 12 | 平成28年 4月23日 | 改正 |

天草高等学校同窓会 運営細則

(目 的)

第1条 この運営細則は、天草高等学校同窓会の会則に基づき必要な事項を定める。

(会長職務代行順位)

第2条 会長職務代行順位は、会長が決める。

(会 費)

第3条 本会の入会金及び年会費は、下記のとおりとし、10月末日を目処とする。

- (1) 正会員は、年会費2千円を納入するものとする。
- (2) 準会員は、入会金4千円、年会費は特例として、1万円(10年分)を入学時、または転編入時に納入し、10年経過後は年会費2千円を納入するものとする。

但し、納入した入会金及び年会費は卒業年度まで預かり金として管理し、卒業年度の翌年度に同窓会会計に振り替えるものとする。

なお、中途退学もしくは転学した場合は、これを全額返還する。

(専門委員会)

第4条 本会に以下の専門委員会を設ける。

図南会大同窓会及びゴルフ大会企画委員会、会報編集委員会、ホームページ編集委員会

(事務局報酬)

第5条 本会の事務局員の報酬は下記の者とする。

事務局長、事務局次長、事務局員

(旅費規程)

第6条 会長の名により本会を代表して出張する者には、旅費を助成することができる。

(講師謝金及び旅費)

第7条 講師謝金及び旅費については、天草市の規程に準じて支払う。

(慶弔規程)

第8条 本会に特に功労のあった会員は、表彰することができる。

- 2 本会の役員が任期中に死亡した場合は、香奠を供える。

(資産管理)

第9条 本会の資産は、理事会及び総会の議決を経て会長が管理する。

但し、学校林については、天草市楠浦町9946-1天草地域森林組合に管理を委託することが出来る。

附 則

この運営細則は、平成28年4月23日から施行する。



同窓会会則を改正しました

平成27年度新入生の保護者より昨年4月、「入学時に入会金や年会費を徴収する必要があるのでしょうか。入学時に徴収するなら会則を改正する必要がある」との指摘を受けました。指摘されたとおり、会則には同窓生を卒業した者と謳い、在学生会員になっていませんでした。

そこで、専門的な知識を持っておられる方に依頼して会則の原案を作成して頂きました。その後、事務局で検討、理事会、平成28年度の総会に諮り、改正しました。総会では会則について、在学生会や学校林のことなどに意見が出されました。

主な改正点は、在校生を同窓会の準会員としたこと、新たに運営細則を作成したことです。なお、会則は総会で承認されましたが、「不備なところは検討して訂正します」と、会長から発言がありましたので一部修正しました。

天草高等学校同窓会 会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は、天草高等学校同窓会（以下「本会」という）と称する。なお、略称を図南会と称する。

(目 的)

第2条 本会は、会員相互の親睦と融和を深め、母校の発展に寄与することを目的とする。

(事務局)

第3条 本会の事務局は、熊本県天草市本渡町本渡557番地の天草高等学校内に置く。但し、会長の命により、事務局員若干名を置くことが出来る。

第2章 組 織

第4条 本会は、天草中学校・本渡高等女学校・私立養成女学校・併設中学校・天草高等学校・天草女子高等学校・倉岳分校の卒業生、及び済々黌天草分校3年修了者、並びに在校生を以て組織する。

2 本会に以下の支部を置き、連絡協調を図る。
関東支部、中京支部、関西支部、福岡支部、熊本支部、八代支部

第3章 会 員

第5条 本会の会員は、次のとおりとし、入会金及び年会費を納入した者とする。

- (1) 正会員は、本会を組織する第4条の卒業生とする。
- (2) 準会員は、在校生とする。
- (3) 推薦会員は、本会の発展に功労があった者、または本会に入会希望のある者で、理事会の推薦を受けた者とする。
- (4) 特別会員は、卒業生を除く、母校に在職する職員及び旧職員とする。
但し、年会費は免除する。

第4章 事 業

第6条 本会は目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 定期総会、その他の会議開催に関する事業。
- (2) 周年事業並びに母校の発展、協力に関する事業。
- (3) 各支部との連絡協調に関する事業。
- (4) 会員相互の親睦融和に関する事業。
- (5) ホームページ並びに会報、図書等による情報提供に関する事業。

(6) その他、目的達成のために必要な事業。

第5章 役 員

第7条 本会に次の役員を置く。

会長1名、副会長若干名、理事25名以内、事務局長1名、監査委員2名。

(役員の選任)

第8条 会長は、正会員の中から別に定める推薦委員会で推薦し、総会において選任するものとする。

2 会長以外の役員及び委員は、会員の中から会長が委嘱する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

但し、補欠役員等の任期は、前任者の残任期間とする。

2 任期終了後であっても後任者が就任するまでは、なおその任務を負う。

(役員の職務)

第10条 役員の職務は次のとおりとする。

- 2 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- 3 副会長は、会長を補佐し会長不在の時は、その職務を代行する。
- 4 理事は、本会の活動の企画立案、その他本会の運営について協議する。
- 5 事務局長は、会長の指示により議事の収録、書類の収録及び保管、会議の通知、会計、その他の業務を掌る。
- 6 監査委員は、本会の業務並びに会計を監査し、その結果を総会に報告する。

第6章 代議員

第11条 本会に次の代議員を置く。

- 2 代議員は、学年代表並びに地域代表とする。
- 3 代議員の選任は、当該会員の互選によるものとする。

第7章 顧 問

第12条 本会に顧問を置くことができる。但し、会費は免除する。

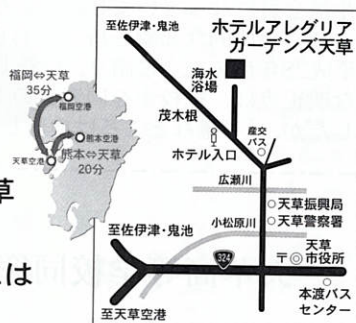
2 顧問は、会長が委嘱し、本会の会務について諮問に応ずる。

第8章 会 議

第13条 本会の会議は、総会、理事会、専門委員会とし、



- ・参加締切日 同封の申込書で9月30日(火)までをお願いします。



(3) 出欠の変更は10日前までに連絡をしてください。

・鶴田八洲成（高6）

回・35回卒の方々となります。

- ・〒863-0003
天草市本渡町本渡557
- ・TEL (0969) 24-3533
- ・開館日：毎週火曜日(9:30～16:30)
- ・Eメール tonankai@spice.ocn.ne.jp
- ・URL <http://hp.amakusa-web.jp/a/234/MyHp/Pub/>

「凶南」第23号をお届けします。今号も多くの同窓生の皆様のおかげで充実した紙面になったのではないかと喜んでいます。

4月には震度7を記録する熊本地震が起きました。熊本在住の同窓生も多く被災されています。心が折れないように「できたしこ」と言い聞かせながら復興への取組が進められています。同窓会でも支援に取り組んでいます。「できるしこ」の御協力をよろしく願います。

同窓会会則を改正しました。主な改正点は、在校生を準会員としたこと、です。御一読下さい。

今後とも「凶南」をどうぞよくお願いします。



編集後記